

## 一般社団法人山口県医師会平成30年度第18回理事会

12月6日 午後5時～6時43分

河村会長、林副会長、加藤専務理事、萬・沖中・中村・清水・前川各常任理事、白澤・山下・伊藤・吉水・郷良・河村・長谷川各理事、藤野・篠原・岡田各監事

### 協議事項

#### 1 第3回都道府県医師会長協議会の議題について

提案のあったオンライン診療に関する質問について協議し、他に案があれば次回理事会までに提出し協議することとなった。

#### 2 母体保護法による指定医師の申請について

山口赤十字病院より1名の母体保護法指定医師の申請があった。「母体保護法指定医師審査委員会」は、本会会長より諮問を受け審査にあたり、指定医師として適格とする旨の審査結果を答申し、承認された。

#### 3 「平成30年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」受講者の推薦について

日本在宅ケアアライアンス主催、日本医師会共催の標記研修会の受講者について、郡市医師会及び本会から推薦のあった6名を受講対象者とすることが了承された。

### 報告事項

#### 1 医事案件調査専門委員会（11月15日）

病院1件の事案について審議を行った。（林）

#### 2 郡市医師会学校保健担当理事協議会・学校医部会合同会議（11月15日）

学校医活動記録手帳の活用状況、学校医の手引きの改訂、学校検尿における一次・二次検尿の判定基準、学校医研修会等について協議した。（河村）

#### 3 熊毛郡医師会・柳井医師会との懇談会（11月16日）

本会から、組織強化（医師会員の加入促進）及びオレンジドクター（もの忘れ・認知症相談医）制度について説明を行い、ジェネリック医薬品の使用等について意見交換を行った。（加藤）

#### 4 第4回認知症サポート医養成研修会（11月17～18日）

福岡市において開催され、「診断・治療の知識」等の講演、グループ討議及び質疑応答が行われた。（伊藤）

#### 5 中国四国医師会連合常任委員会（会長会議）（11月17日）

日本医師会会内委員会の委員選考、日本医師会議事運営委員会決定事項の一部改正、中国四国医師会ブロック内での「勤務医特別委員会」の設置について協議を行った。

（河村会長）

6 第 150 回生涯研修セミナー (11 月 18 日)

山口大学大学院医学系研究科システムズ再生・病態医化学講座の清木 誠 教授による「山口県から医療の変革を生み出すシングルセル+AI 解析ー基礎研究から臨床まで」、埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センターの荒木 尚 准教授による「救急・集中治療における終末期医療について」の講演後、「緩和ケアと終末期医療」のシンポジウムを行った。参加者 69 名。(山下)

7 第 4 回山口県糖尿病療養指導士講習会 (11 月 18 日)

慢性合併症 2 (大血管症、メタボリックシンドローム、その他) 等の 3 講義終了後、修了認定試験が行われ、159 名が受験した。その後、修了式が行われた。(前川)

8 第 2 回山口県歯科保健大会「やまぐち健口フェスタ」(11 月 18 日)

来賓として出席した。(河村会長)

9 日本医師会監事会 (11 月 20 日)

会計の収支報告と医師年金の報告を受けた。(河村会長)

10 日本医師会第 9 回理事会 (11 月 20 日)

中医協、第 12 回医師の働き方改革に関する検討会等の報告、会内委員会の追加委嘱等の協議が行われた。(河村会長)

11 県医師会会報企画:女性医師部会座談会「宇部」(11 月 21 日)

卒業時に描いていたキャリアデザインと現実との違い、医学部入試の男女差別、後輩女性医師へのアドバイスをテーマに座談会を行った。(長谷川)

12 山口大学医学部講義 (11 月 21 日)

山口大学医学部医学科 4 年生に対して、「地域医療と医師会」と題して講義を行った。「医師会とは」「医学生や研修医への支援」「医師会の取組み(事業)」「かかりつけ医を中心としたまちづくり」等について説明を行った。また、自分流「家庭内トラブルの防止策」を披露し好評であった。(河村会長)

13 個別指導「山口市」(11 月 22 日)

診療所 6 機関について実施され立ち会った。(萬、清水、伊藤)

14 第 7 回多数の死者を伴う大規模災害発生時における検視・遺族対応合同訓練

(11 月 22 日)

大規模災害等での検視業務・遺族対応に従事する捜査員の技術向上、各関係機関との連携強化を図るため、警察・医師会・歯科医師会・山口大学医学部法医学教室・山口県・消防本部等、約 150 名の参加の下、訓練が行われた。(前川)

15 山口県母子保健対策協議会新生児聴覚検査専門委員会 (11 月 22 日)

平成 29 年度新生児聴覚検査実施状況及びその推移(平成 17~29 年度)、医療機関から連

絡があった要精密検査児のフォローアップ状況、軽度・中等度難聴児補聴器購入費補助事業について報告があった。その後、県内の報告・支援体制の強化、市町の公費負担の取組みについて協議した。(河村)

16 地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会 (11月25日)

診療報酬請求上(地域包括診療加算及び地域包括診療料)の算定要件となる脂質異常症、糖尿病、高血圧症、認知症等の研修(9講義)を実施した。受講修了者46名。(清水)

17 中国地方社会保険医療協議会山口部会 (11月28日)

医科の新規指定はなかった。(河村会長)

18 地域医療構想調整会議:検討部会「岩国」(11月28日)「山口・防府」(11月29日)

地域医療構想調整会議の活性化に向けた対応、各病院の具体的対応方針について協議が行われた。(前川)

19 2018年度 情報通信訓練/衛生利用実証実験 南海大震災想定訓練 (TV会議)

(11月29日)

平成25年1月に、日医が国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)との間で締結した協定に基づき、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)等とともに実施された。

今回の実証実験(防災訓練)は、超高速インターネット衛星「きずな」の送受信アンテナ及びNTTドコモ「ワイドスターII」端末を高知県医師会、高知県幡多医師会、和歌山県医師会に設置し、四国沖を震源地とするマグニチュード9.0(推定)の地震が発生したと想定し、(1)超高速インターネット衛星「きずな」「ワイドスターII」等による訓練、(2)「災害時情報共有システム」、診療日報ツール「J-SPEED」等による情報共有、(3)JMATの派遣シミュレーションが行われた。(前川)

20 山口県母子保健対策協議会不妊相談専門委員会 (11月29日)

県立総合医療センターの「女性のなやみ相談室」内に設置された「女性健康支援センター・不妊専門相談センター」及び県健康福祉センターにおける平成29年度の相談実績、不妊治療費助成事業の助成実績、「不妊を考える集い」の開催実績について報告があった。その後、平成31年3月に開催する「不妊を考える集い」及び来年度の県健康福祉センターにおける不妊専門相談事業について協議した。(藤野)

21 個別指導「周南市」(11月29日)

病院1機関について実施され立ち会った。(郷良)

22 第4回山口県知事と秋の味覚を楽しむ会 (11月29日)

県内の産学官等関係者による標記の会が開催され、出席した。(河村会長)

23 日医家族計画・母体保護法指導者講習会 (12月1日)

「女性に寄り添う産婦人科医療のあり方について」をテーマにシンポジウム及び討議が行われた。(藤野)

24 勤務医部会第3回企画委員会（12月2日）

座談会及びシンポジウムのテーマ、郡市勤務医理事と勤務医部会企画委員会との懇談会開催等について協議を行った。シンポジウムは、平成31年2月17日に「AIで医療はどう変わるか」をテーマに行う予定。（中村）

25 勤務医部会座談会（12月2日）

「山口県の専攻医を増やすには!？」をテーマに専攻医6名と座談会を行った。現在の専門研修プログラムを選択した理由、専攻医が山口県に残るための改善点、研修医へのメッセージ等、活発な意見交換が行われた。（中村）

26 第19回山口県介護保険研究大会（12月2日）

山口県総合保健会館において、基調講演「あなたは幸せに死ねますか？～最期に受けた心ケア～」（講師：介護デザインラボ 玉置妙憂 代表）及び研究発表等が行われた。参加者170名。（清水）

27 山口県報道懇話会との懇談会（12月4日）

中村常任理事より医師の働き方改革について、加藤専務理事より新専門医制度についての情報提供が行われ、その後、意見交換を行った。（中村）

28 広報委員会（12月6日）

会報主要記事掲載予定（1～3月号）、新年特集号（炉辺談話）、来年度の県民公開講座等について協議した。（中村）

29 会員の入退会異動

入会7件、退会5件、異動10件。（12月1日現在会員数：1号1,272名、2号877名、3号457名、合計2,606名）

医師国保理事会 第14回

1 傷病手当金支給申請について

2件について協議、承認。

2 第17回「学びながらのウォーキング」大会について（11月23日）

下関市立彦島公民館で開催。下関市立歴史博物館の稲益あゆみ学芸員による「幕末の戦いと下関の人々」と題した講演後、老の山公園などを約5kmウォーキングをした。参加者61名。（清水）